

昭和二十二年六月十二日（第三種郵便物認可）
令和三年九月十三日発行（毎月一回十三日発行）

定価 五〇〇円

第960号

龍

跳

第七十七卷

10

月号

高知
龍跳書道会

町田碧峰書

鶴舞雲上

町田碧峰書

鶴舞雲上

九成宮醴泉銘

歐陽詢



山抗殿絕壑為池／跨水架楹分巖竦／闕高閣周建長廊／四起棟宇膠葛臺

九成宮醴泉銘

欧陽詢 おうえいしゆん

欧陽詢（五七七―六四一）の九成宮醴泉銘は、「楷書の極則」つまり楷書の最も優れた法則といわれて、昔から尊ばれてきた。この非常なまでの美しさは、まことに理づめに計算された構成によつてできあがっている。

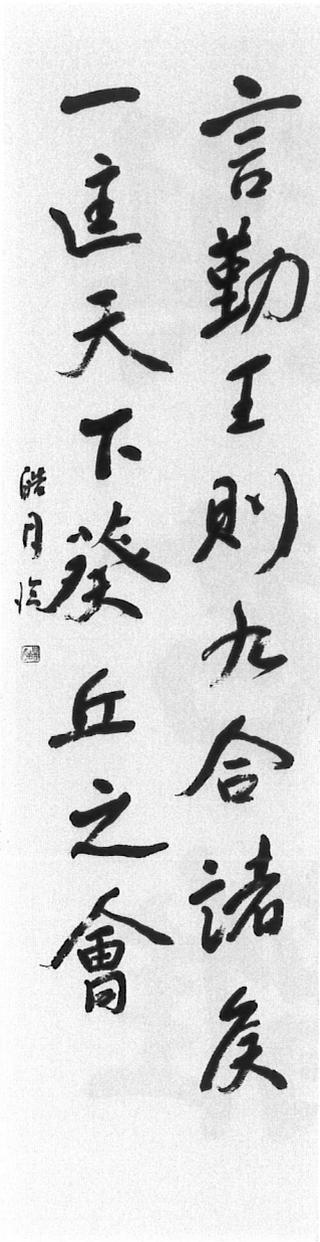
今日見られる最も優れた拓本といわれている。

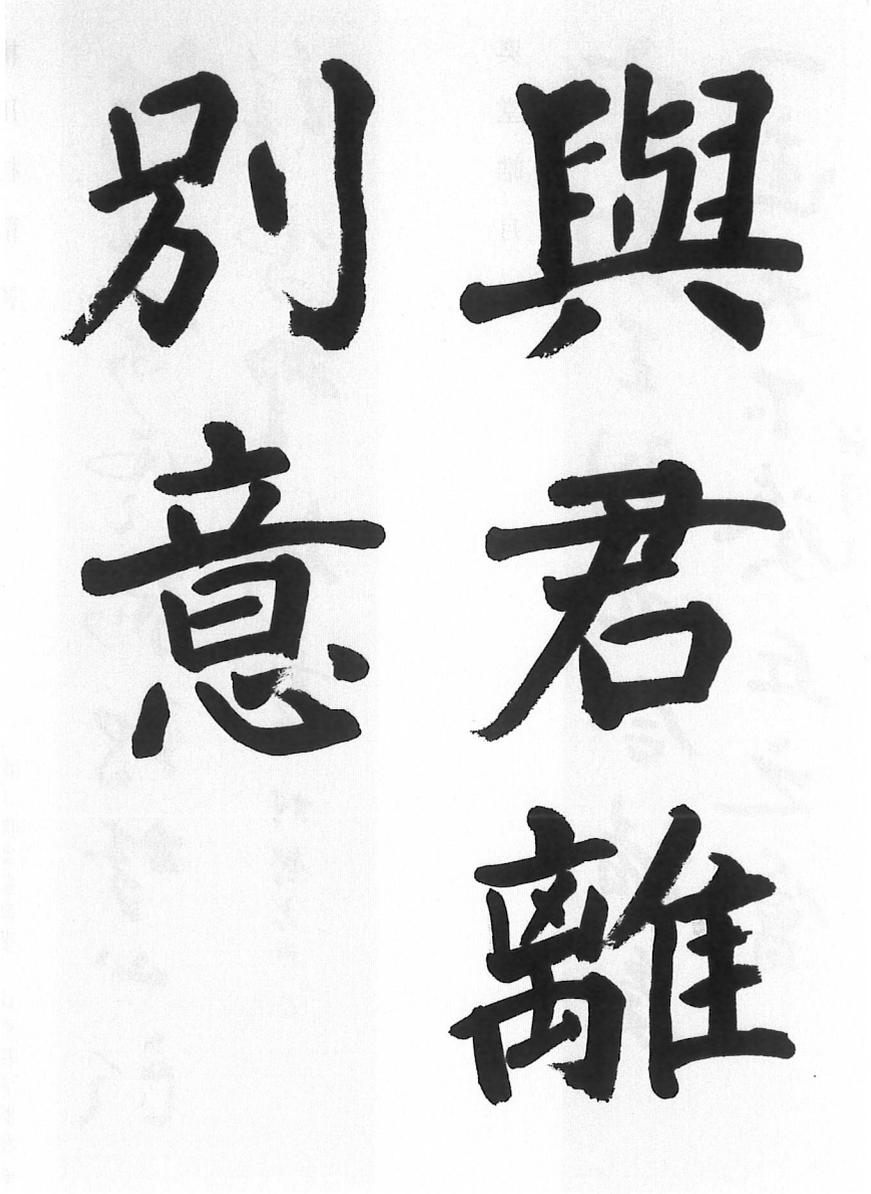
梅川桂龍書

海上閑雲孤鶴夢 山頭積雪野梅香



奧堂皓月臨





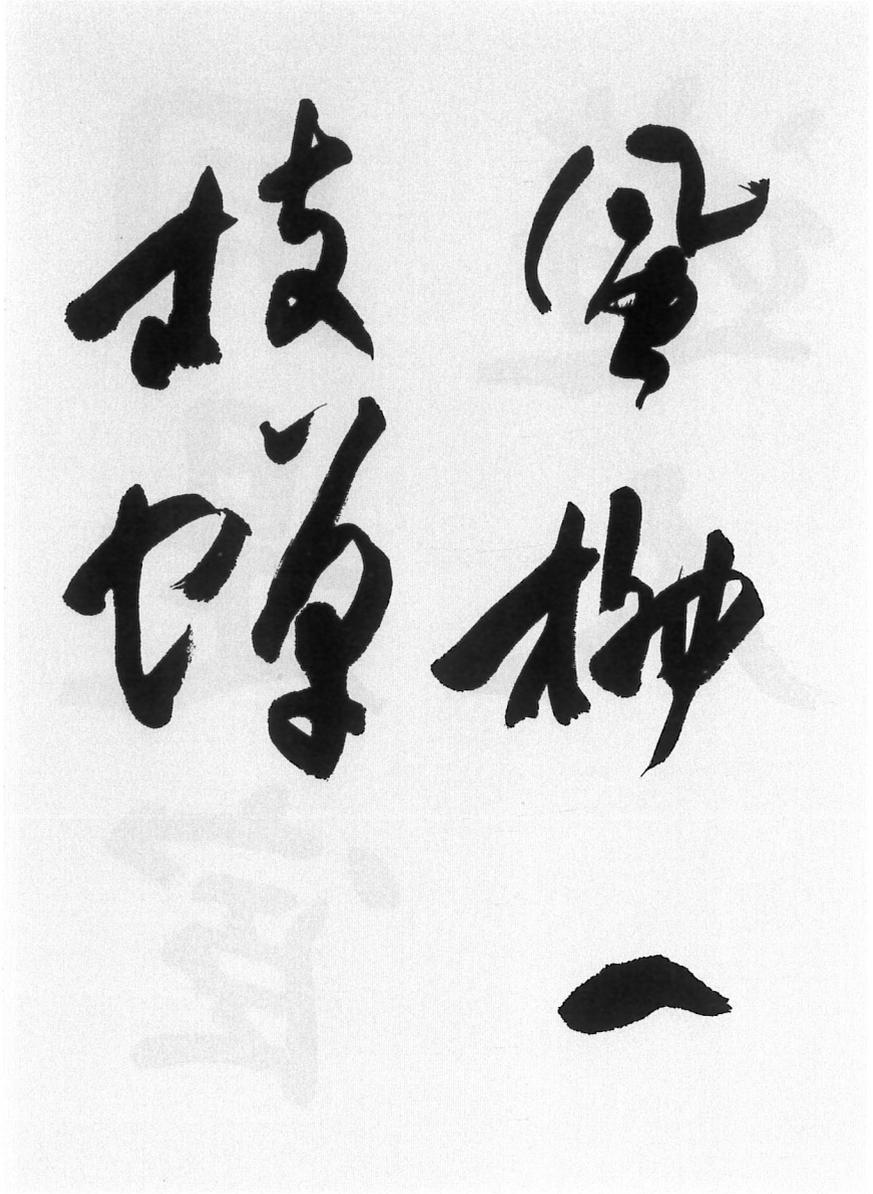
梅川桂龍書

君と離別の意い

梅
川
桂
龍
書

遊 人
同 是 宦

同じく是れこ宦遊かんゆうの人



福原曉雲書

風柳一枝の蝉

出
間
桂
堂
臨

九
成
宮
醴
泉
銘

跨
水
架
楹
分

楹 跨
分 水
架

江西澄翠書

煉礪上 糗餈吟興野
鵲鳴牀 醉眠

澄翠書

西山極山臨

芳也子字久初負外教
請付政國與扇江

梅心

大崎花梢書

筆花如虎 帽白子不逢 田嗣
 前 廣袖似鳥 涉東來
名稿上

岡林邦心臨

朱紱相望刊石銘德与
 日永揚水平四年歲
邦心

迫以法儀指闕談披
過此法期披雪

伊吹悠道

維札元元年歲次戊
戌九月庚午朔音

門田惠子

玄得控秘之具候美
也吉候王牒箱

利谷喜代子

丹盈所書手以之句
將通照狀上

大石千施

極地今僕射擬不朽
之功業當人臣極

岩河里華

摩書不傳披秘物書
何為賦書時二

吉永光翠

齊寔為陳氏公慈懿
惠和高明克乘甘

矢野峰臣

足以暢叙幽情是日
也天朗氣清惠

浜崎洋堂

右僕射定襄郡王郭
公尚下蓋太上有立

丸田宏子

不深矣為陽不妄為
者以之玄筆精

西村由香

条幅当選作品 梅川 桂 龍 選評

★天位

伊吹悠道君⇨原帖の意を感じる、布置一考。

門田恵子君⇨大胆に臨して迫力あり。やや多墨では。

利谷喜代子君⇨気力は感じる。ゆつたりとした箇所も欲しい。

大石千施君⇨迫力ある臨書。リズムの変化があっても良いのでは。

岩河里華君⇨熟練の作で落ち着いている。

★地位

吉永光翠君⇨気楽に運筆されている点はよい。これに重厚感が欲しい。

矢野峰臣君⇨気字雄大。やや一本調子か。

浜崎洋堂君⇨蘭亭の筆意あり。ご加勉を。

★人位

丸田宏子君⇨争座位の書きぶりは感じないが、雅味あり。
西村由香君⇨動きはある。墨をもう少し加えてみては。

作品は毎月20日必着

(必ず守って下さい)

▷ 次回審査会 ◁

9月の審査は26日(日曜)午前9時30分に開始
します。審査会場は**高知城ホール**です。

※審査終了後、県展出品作品の下見をします。

高風

潔霜

10月20日縮切

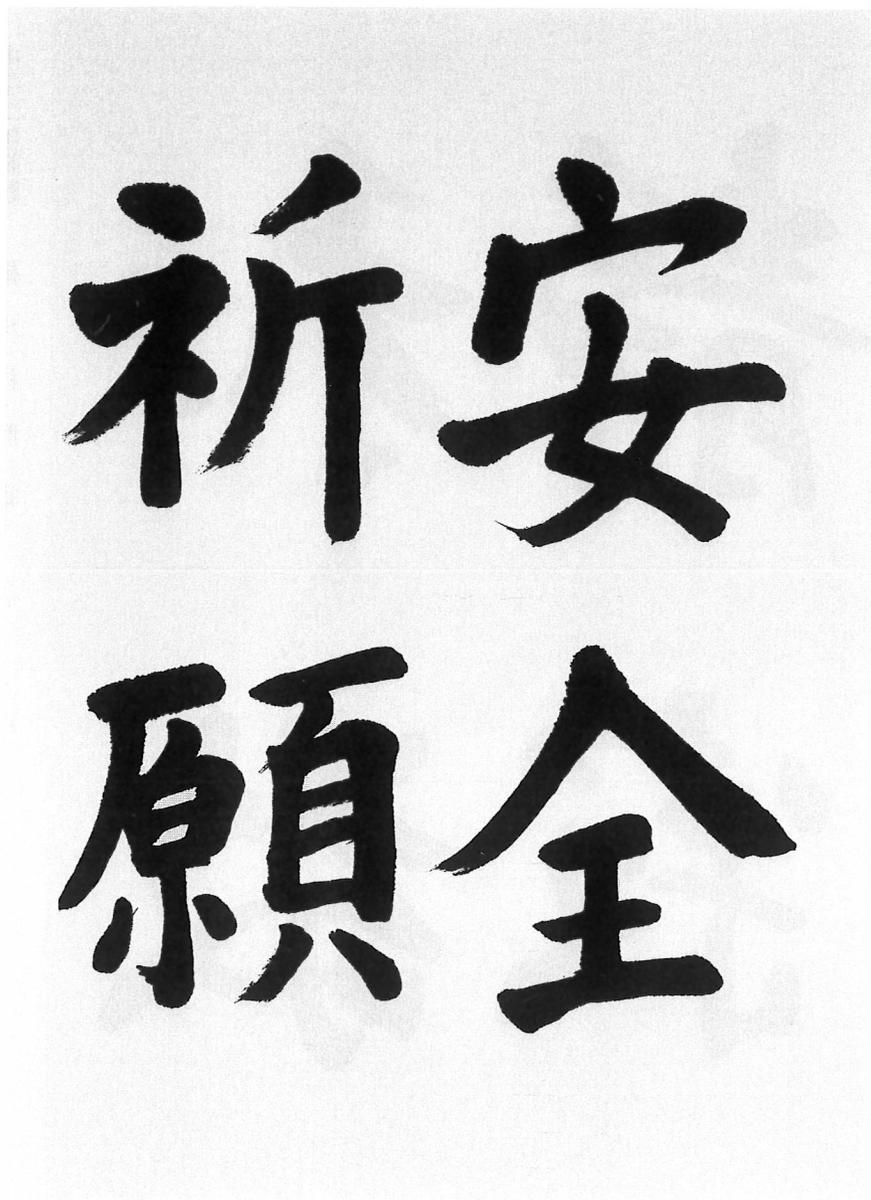
中学二年課題

梅川桂龍書

静和

寂敬

10月20日締切



10月20日縮切

小学六年課題
松崎緑花書

大緑
地の

10月20日締切

星

る

光

夜

たは

空机

山

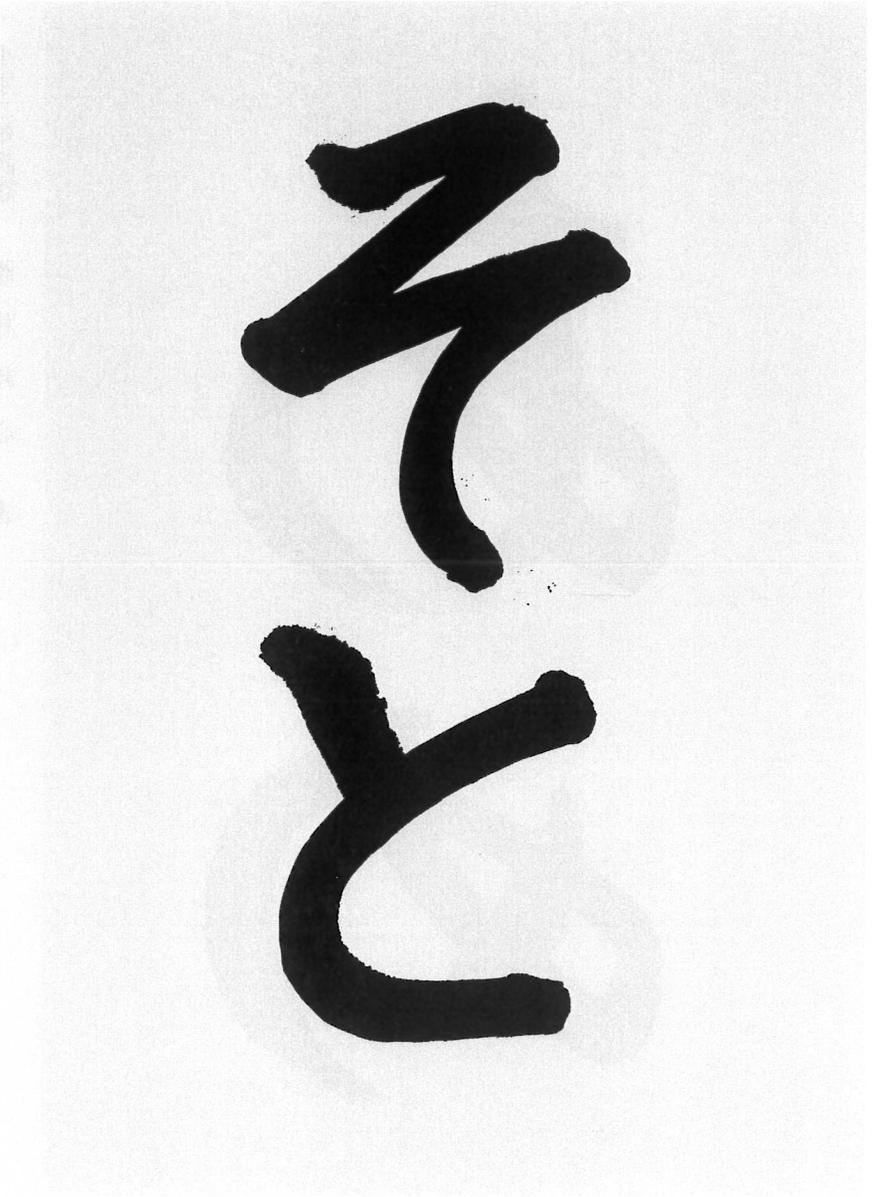
林

10月20日縮切

小学二年課題
岡林邦心書

A large, bold calligraphic character 'あ' (a) written in black ink on a light background. The character is composed of a thick vertical stroke that curves to the left and then back to the right, ending in a brush-like tail. The top part of the character has a cross-like shape.A large, bold calligraphic character 'ぬ' (nu) written in black ink on a light background. The character is composed of a thick vertical stroke that curves to the left and then back to the right, ending in a brush-like tail. The top part of the character has a cross-like shape.

10月20日締切



10月20日締切

書道

文字を美化した伝統的な東洋芸術の一つである。そこには、文字を単に巧みに書くという技術だけでなく、道徳的、宗教的、哲学的な「道」の意味も有する。「書」という語が、ほぼ同義語のように使用されるが、これには「道」より芸術的な意味を含むのが通例である。また、類義語として、「入木^{じゅうぼく}、手習、書法、書芸、筆道、臨池、換鶯^{かんがう}、習字」などがある。

書道という語は、古く中国の晋の衛夫人『筆陣図』に「心に委曲^{いせき}を存し、一字を為^{つく}る毎^{ごと}に、おのおのその形を象^しせば、是^これ妙に造り、書

道^お畢^おれり。」とあり、また、唐の虞世南『筆髓論』に「書道は玄妙必ず神遇に資^とる。力を以て求むべからざるなり。」とあり、修養的な背景をもち、精神性の強いものであったことがうかがえる。

我が国の学校教育においては、昭和十八年の中学校令の改正から書道の語が用いられた。現在、学校教育では、人格形成の意味を重視しており、小中学校では書写として、国語科の中にあるが、高等学校では芸術科の科目として書道Ⅰ、書道Ⅱ、書道Ⅲがあり、また大学では科目として履修することになっている。

(書学大系、研究編より)

学校名							
年	四						
級段							
氏名							
	を	な	色	毛	の		
	し	ん	の	が	顔	バ	
	め	と	目	生	に	ッ	
	た	、	、	え	こ	ク	
	山	お	し	て	げ	ミ	
	ね	客	め	い	茶	ラ	
	こ	は	っ	ま	の	ー	
	で	ネ	た	し	の	の	
	し	ク	黒	た	しま	中	
	た	タイ	い	た	の	の	
	。		鼻	金	の	男	

学校名	ぞ	し	ば	オ	カ	
	く	ぶ	け	ン	ス	町
三年	ぞ	り	や	や	が	外
	く	な	し	と	や	れ
級段	と	の	き	ら	っ	の
氏名	や	で	も	も	て	広
	っ		あ	い	き	場
	て	見	る	れ	た	に
	き	物		ば		
	た	人	ひ		ラ	サ
		が	さ	お	イ	ー

がっこう				
	入	と	サ	
	れ	う	ラ	り
一 ねん	ま	も	ダ	っ
きだ ゆうん なまえ	し	ろ	に	ち
	た。	こ		ゃ
		し	ゆ	ん
		を	で	は
			た	、

がっこう				
ほ ねん	だ ん	う さ	す す	お つ
だ きゅう なまえ	ご	ぎ	き	き み

龍跳書道会のきまり

本会は竹村子雀創立の主旨に則り古典を基調とし、雄大且つ豊かな気性を養い、心から発する飛動の筆を練り、古典に徹して、己の心芸に到達すべく人格培養の道場であります。

「龍跳」の由来

王羲之「草書行穰帖」の文の中の龍跳天門虎臥鳳閣（龍は天門に跳び、虎は鳳閣に臥す）より引用命名した。

会員の規定

一、会員となるには龍跳誌代に送料を添えてお送り下さい。

行事

- 1、本会は年に一回龍跳書展を開催します。
- 2、本会は毎月一回機関誌「龍跳」を発行し、会員の競書を左記課程により募ります。

一般部（成人部）

- 一、条幅部（任意）
- 一、半紙漢字部（規定、随意）

教育部（中、小、幼）

- 一、半紙規定部及び硬筆部
- 学年別規定課題に限りません。

競書、出品

清書のメ切日

- 一、毎月二十日

一、清書には必ず所定の出品票を作品左下端に貼付して下さい。

- 一、新規出品は、出品票の級欄に「新」と記入、二回目には編入された段級を記入して下さい。
- 一、毎月発表の成績に○印がついたら昇級ですから次回から一階級上の級で出品して下さい。
- 一、規定、随意は共通とし、一方が昇級すれば双方昇級となります。

審査日

作品メ切日の次の日曜日です。



(一・二段目) 野島桂山 選評

桂紅君 重厚な線で見応えあり。

澄翠君 線はすこし小さいがやさしく真面目な作。

美仁君 線はよく伸びてバランスもよい。

智子君 力みなく充実した作。

恵風君 力負いなく温和な作。

桂華君 筆力あり形も整い大変よい。

(二・三段目) 西山極山 選評

秋桜君 力みなくのびやかな作品。

美桂君 字々しつかりしている。落款一考。

妙慧君 小粒だが筆力を感じる。

由香君 さらつと書いているが観て楽しい。

昭生君 重厚な線で味わいあり。

(三・四段目) 岡本志峰 選評

孝北君 やや多墨ながら落ち着いた作。

翠園君 線質もよく落ち着いている

が左の行、少しゆっくり。

隆光君 起筆を大事にしたい。

千晶君 力強い作「煙」に伸びやさがほしい。

愛菜君 いい素質は何えるが力強さがほしい。

利恵君 右に同じ。 深瀬緑堂 選評

(四段目)

慶子君 のびやかな線で明るい。

啓子君 良く書き込んで伸びやかに

絵 君 スケール大きく、迫力あり。

極地今
僕射勝月信

四年歳
在辛邦心修

魂而
有久朱在修

無述焉
於是代名信

極地今
僕射代名信

不副徳
君重齒明九信

弦歌泊
滿接徳名信

極地今
僕射大賀

極地今
僕射河村信

極地今
僕射明九信

極地今
僕射宗信

極地今
僕射順子

極地今
僕射祝子

極地今
僕射解代

今僕射
挺不朽隆光信

極地今
僕射子信

極地今
僕射勝忠

形負
艾弱子信

而作
嬪於代名信

司馬
氏自松信

(一・二段目) 福原曉雲 選評
皓月君 潤渴を利かした作で安定す

邦心君 鄭義下碑の特徴がよく出ている。潤渴の線が出ればなお良い。

恵花君 四文字を配置し、大胆に書して安定す。

仁子君 曹全碑を品良く納めている、更に線を追及して下さい。

空仁君 争座位にすると線と動きにもたつきあり、筆の操り不足。

羽花君 良い勉強が出来ています。時間を作り精進して下さい。

(二・三段目) 塚地桂峰 選評
悠道君 流れよく、大らかな作。

美賀君 筆力あり、真面目な作。

洋堂君 動き良く、筆力あり。

明子君 素直な運筆で明るい作。

紫陽君 深い線で動きも良い。

(三・四段目) 隅田亘心 選評
順子君 大らかな用筆でよくまとまっています。

祝子君 用筆がうまく線がきれいです。

輝代君 墨が良く入っている。線も良い。

隆光君 明るい線で温和に書かれています。

年子君 いろいろに書かれ、まともりも良い。

勝恵君 大胆な大きな作品です。

(四段目) 河村容舟 選評
知勢子君 線よく暢びて形も良い。

慶子君 力強く全体のまとまりも良い。

絵 君 素直な運筆で筆力がある。

北陸 三年 高村莉奈 大競泳会	菅原 三年 飯田 仙月 大競泳会	二年 山本 心香 大競泳会	細谷 中二 松生 右 大競泳会	長瀬 中一 川口 虎之介 海浴場	小松 中一 野田 仁 高校野球
北陸 三年 高村 莉奈 高校野球	菅原 三年 飯田 仙月 高校野球	二年 山本 心香 高校野球	細谷 中二 松生 右 高校野球	長瀬 中一 川口 虎之介 高校野球	小松 中一 野田 仁 高校野球
北陸 三年 高村 莉奈 高校野球	菅原 三年 飯田 仙月 高校野球	二年 山本 心香 高校野球	細谷 中二 松生 右 高校野球	長瀬 中一 川口 虎之介 高校野球	小松 中一 野田 仁 高校野球
北陸 三年 高村 莉奈 高校野球	菅原 三年 飯田 仙月 高校野球	二年 山本 心香 高校野球	細谷 中二 松生 右 高校野球	長瀬 中一 川口 虎之介 高校野球	小松 中一 野田 仁 高校野球

(一段目) 中学部
岡林邦心 選評

莉奈君 良く流れている。
悠月君 〃のびのびとして良い。
心香君 〃落ちつきがあり良くまとめている。
美桜君 〃小つぶだが良くまとめている。
虎之介君 〃堂々と書けている。

(一・二・三段目) 小学六年
岡林邦心 選評

論実君 〃落ちつきのある作。
葵 君 〃良く書けているが二字目と四字目の重なりが
残念。

袖季君 〃どっしりとして良い。

美空君 〃まじめな作品。
菜穂君 〃落ちついて良くまとめている。

はな君 〃前者に同じ。

璃人君 〃伸び伸びと書けている。

恋菜君 〃きびきびとしていて良い。

智弘君 〃バランス良く書けている。
(三・四段目) 小学五年
中平美峰 選評

真音君 〃形が整っていて、上手に書けています。

岳登君 〃のびのびと書けました。

晴陽君 〃元気な字です。少し大きかったね。

枇茉莉君 〃全体がまとまっています。
朋乃佳君 〃上手に書けています。「水」が大きかった
ね。

大翔君 〃よくまとまっています。起筆をしつかりね。

咲優君 〃のびのびと書けました。字の配置に気をつけ
て。

さと君 〃形よくまとめています。

咲翔君 〃形が整っています。もう少し元氣よく。

(四段目) 小学四年
佐竹江月 選評

せいま君 〃いいねいな作品です。がんばって。

四年 北斗 永尾いかり	四年 北斗 川田聖利	四年 北斗 谷口彩心	四年 北斗 岡豊四年 岡上直里	四年 北斗 長岡小四年 森田千春	四年 北斗 飯田いり
四年 月光 川ぶらひ	三年 月光 渡部一翔	三年 月光 赤はらとよき	小三 月光 宮地輝翔	小三 月光 本林光陽太	四年 北斗 小松わと
小一 ぼん 大がしらくら	二年 ぼん 竹内ひびき	小一 ぼん 西宮吹奏	小一 ぼん 中野りせい	二年 ぼん 大らりり	二年 月光 宇田まはら
二年 なつ 大がしらほま	二年 なつ こはな	二年 なつ 大がしらほま	二年 なつ 大がしらほま	二年 なつ 大がしらほま	二年 ぼん 大がしらほま

(一・二段目)
 ひかり君 元気に力強く書いています。
 千春君 のびのびと書いています。この調子で。
 真里君 落ちついてしっかり書いています。
 彩心君 まじめに書いています。終筆に気をつけま
 しょう。

聖剣君 いてねいに良くまとめています。
 いおり君 元気良く書いています。
 わと君 いてねいに書いています。

(二・三段目) 小学三年 別役美佐 選評
 陽菜君 いてねいに堂々と書いています。
 輝翔君 元気よく書いています。
 仁貴君 力強く書きました。

一翔君 素直に書いて書いています。
 結衣君 落ちて書いて書いています。
 茉尋君 まじめな良い字です。

(三・四段目) 小学二年 大原桂園 選評
 リサ君 のびやかで明るいです。
 ゆうせい君 いてねいにかけています。
 咲希君 元気いっぱいです。

ひなこ君 のびのびかけました。
 さくら君 しっかりかけています。
 はるね君 明るくかけています。

(四段目) 小学一年・ようちほいく 大原桂園 選評
 実咲君 どうぞと書いています。
 あさひ君 のびのびかけています。
 まとい君 げんきいっぱいです。

こはな君 ゆったりしています。
 よしひさ君 力づくかけています。

久礼 中平 暖乃
夜須 渡邊 紗己

森の中でときどき見かけた根が足のように生えた不思議な姿の木のことです。その根の間に空いていた穴、それは栄養をあたえつくして消えた倒木のあとだったのです。

森の中でときどき見かけた根が足のように生えた不思議な姿の木のことです。その根の間に空いていた穴、それは栄養をあたえつくして消えた倒木のあとだったのです。

森の中でときどき見かけた根が足のように生えた不思議な姿の木のことです。その根の間に空いていた穴、それは栄養をあたえつくして消えた倒木のあとだったのです。

森の中でときどき見かけた根が足のように生えた不思議な姿の木のことです。その根の間に空いていた穴、それは栄養をあたえつくして消えた倒木のあとだったのです。

一ツ橋 安江 はな
久重 小笠原恋葉

越知 細川 凜香
須南 前田 真音

森の中でときどき見かけた根が足のように生えた不思議な姿の木のことです。その根の間に空いていた穴、それは栄養をあたえつくして消えた倒木のあとだったのです。

白鷹さんは、納得のいく釘を完成させるまで、何本も何本も作り直した。薬師寺の工事が始まって、釘を宮大工の人たちにわたすようになってからも、改良を続けた。

白鷹さんは、納得のいく釘を完成させるまで、何本も何本も作り直した。薬師寺の工事が始まって、釘を宮大工の人たちにわたすようになってからも、改良を続けた。

白鷹さんは、納得のいく釘を完成させるまで、何本も何本も作り直した。薬師寺の工事が始まって、釘を宮大工の人たちにわたすようになってからも、改良を続けた。

須崎 谷 愛莉
久礼 市川 笑梨

久礼 松本紗亜弥
一ツ橋 岡村朋乃佳

白鷹さんは、納得のいく釘を完成させるまで、何本も何本も作り直した。薬師寺の工事が始まって、釘を宮大工の人たちにわたすようになってからも、改良を続けた。

お父さんは、プラットホームのはしっぽの、ごみすて場のような所に、わすれられたようにさいいていたコスモスの花を見つけたのです。

お父さんは、プラットホームのはしっぽの、ごみすて場のような所に、わすれられたようにさいいていたコスモスの花を見つけたのです。

お父さんは、プラットホームのはしっぽの、ごみすて場のような所に、わすれられたようにさいいていたコスモスの花を見つけたのです。

久礼 中平 千友
長岡 森田 千春

浦ノ内 岡本 大陸
甲浦 川田 聖剣

お父さんは、プラットホームのはしっぽの、ごみすて場のような所に、わすれられたようにさいいていたコスモスの花を見つけたのです。

お父さんは、プラットホームのはしっぽの、ごみすて場のような所に、わすれられたようにさいいていたコスモスの花を見つけたのです。

ある日、つばみさんは夕飯の重い物から帰るとちゅう、重い買い物ぶくろをちゅう、との間道ばたに下ろして、ついひとり言を言いました。

ある日、つばみさんは夕飯の重い物から帰るとちゅう、重い買い物ぶくろをちゅう、との間道ばたに下ろして、ついひとり言を言いました。

一ツ橋 徳平 温郎
新莊 鍋島 綜

硬筆優秀作品

浦ノ内 宮地 輝翔
一ツ橋 氏原 一乃

ある日、つぼみさんは
夕飯の買い物から帰ると
ちゅう、重い買い物ぶく
ろをちゅう、との間道はた
に下ろして、ついひとり
言を言いました。
浦内三二四 宮地輝翔

ある日、つぼみさんは
夕飯の買い物から帰ると
ちゅう、重い買い物ぶく
ろをちゅう、との間道はた
に下ろして、ついひとり
言を言いました。
一橋三三〇 氏原一乃

ある日、つぼみさんは
夕飯の買い物から帰ると
ちゅう、重い買い物ぶく
ろをちゅう、との間道はた
に下ろして、ついひとり
言を言いました。
宮地三三二 高登仁貴

ある日、つぼみさんは
夕飯の買い物から帰ると
ちゅう、重い買い物ぶく
ろをちゅう、との間道はた
に下ろして、ついひとり
言を言いました。
浦内三三二 高登仁貴

ながおか 高芝 仁貴
お知 廣瀬このは

多ノごう 松浦ゆいな
多ノごう 大しろりサ

みんな 赤いのに
一びぎだけ、からす
貝よりもまっくろ。
およぐのは、はやい
名前は スイミー。
多ノごう 松浦ゆいな

みんな 赤いのに
一びぎだけ、からす
貝よりもまっくろ。
およぐのは、はやい
名前は スイミー。
多ノごう 大しろりサ

みんな 赤いのに
一びぎだけ、からす
貝よりもまっくろ。
およぐのは、はやい
名前は スイミー。
多ノごう 松浦ゆいな

みんな 赤いのに
一びぎだけ、からす
貝よりもまっくろ。
およぐのは、はやい
名前は スイミー。
多ノごう 松浦ゆいな

ふぞく、えがしら さくら
ながおか みやわきあらた

上ノ加江 まさおかももか
ながおか 森田 実咲

みんな 赤いのに
一びぎだけ、からす
貝よりもまっくろ。
およぐのは、はやい
名前は スイミー。
上ノ加江 森田 実咲

ちぎゅ うのう
らで だれかの
あしも たたいて
いるよ。
ながおか 森田 実咲

ちぎゅ うのう
らで だれかの
あしも たたいて
いるよ。
上ノ加江 森田 実咲

ちぎゅ うのう
らで だれかの
あしも たたいて
いるよ。
上ノ加江 森田 実咲

こだかさ 川にしこうすけ
さこ たむら けんご

やす にしむらあさひ
うらノ内 みやじしゅんと

ちぎゅ うのう
らで だれかの
あしも たたいて
いるよ。
やす 川にしこうすけ

ちぎゅ うのう
らで だれかの
あしも たたいて
いるよ。
うらノ内 みやじしゅんと

ちぎゅ うのう
らで だれかの
あしも たたいて
いるよ。
やす 川にしこうすけ

ちぎゅ うのう
らで だれかの
あしも たたいて
いるよ。
やす 川にしこうすけ

すさき もうりこはな
いづみ せいけあおい

出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

<p>★二級 多ノ郷○松本 絵 須南○森光 朋子 越知○齋藤 孝子</p>	<p>★三級 東洋 ○西尾 明美</p>	<p>★四級 須崎 ○和田 惠美 仁淀川○品原 里皇 大野見○池田 祥子</p>	
<p>隨意</p>			
<p>★準師範 西内仁子 岡本空仁 萩野羽花 桑原智子 別役美佐 逸見翠雲 佐竹江月 吉田深美 天野喜泉</p>	<p>★師範 奥堂皓月 岡林邦心 野中恵花 水田紅子 江西澄翠 岩河里華 弘田賀峰 深瀬緑堂 西山極山 市原處艸 中平美峰 河村容舟 原桂春 塚地桂峰 大庭桂紅 野島桂山 大原桂園</p>	<p>審査 塚地 桂峰 窪田碧泉 氏原美泉 矢野峰臣 西森令泉 池 芳春 北村桂旭 岡田雄山 山中紅風 山崎旭峰 門田恵子 高橋桜芳 芝田春琴 西村芳香 平井桂草 山本恵歩 横山桂華 高橋朱鳥 田中恵風</p>	<p>★五段 濱崎洋堂 松浦明子 亀井司郎 井口花道 下元玉泉 岩崎竹山 丸田宏子</p>
<p>★二段 鈴木輝代 林 隆光 吉永美知 大井 淳 濱田幸子 山崎隆志</p>	<p>★三段 濱田順子 橋本祝子 戸田孝北 久保地初恵 宮本キン子 坂本絢子 森岡康恵 高橋園江 岡澤さわ</p>	<p>審査 隅田 巨心 大崎紫陽 横山星舞 藤原朱鳳 大平圭子 山川百合 岩村 祥 田村昭生 滝下明美</p>	<p>★四段 岡村妙慧 岡林 翠 利谷喜代子</p>
<p>★三級 西尾明美</p>	<p>★二級 ○松本 絵</p>	<p>★一級 井上知勢子 楠瀬慶子 井上増水 小笠原広人 山崎幸三 村田啓子 鍋島千歩 田内史恵 芝 美里</p>	<p>★初段 柴田年子 掛水勝恵 前田伸枝 渡部由紀 池川千晶 杉本美代 植田愛菜 川崎由希 松島利恵 藤中裕美</p>
<p>★四級 毛利恋子</p>			

第858回毛筆成績

○印は昇級

中学部

審査 岡林 邦心

三年

★九段

北陵 島村莉奈

★八段

学芸 飯田悠月

★五段

仁淀 山本心春

二年

★八段

朝倉 松本美桜

一年

★特待生

香長 川口虎之介

★九段

朝ヶ丘弘瀬英乃玲

朝ヶ丘 橋田夕苺

★四段

朝ヶ丘 前田理功

★二段

介良 松井柑奈

小学部

毛筆六年

審査 岡林 邦心

★八段

潮見台 小松諭実

夜須 白石 葵

多ノ郷 黄之瀬風

★七段

夜須 西村柚季

上分 朝比奈美空

夜須 渡邊紗己

新荘 鍋島祐里花

須崎 湯浅松那乃

上分 青木美那海

★五段

一ツ橋 安江はな

南 西山璃人

南 竹内雄星

★四段

長岡 小笠原伊織

★三段

久重 小笠原恋菜

★初段

多ノ郷 橋田 響

★一段

池川 西森智弘

★三段

多ノ郷 矢野日比輝

★七級

馬路 ○久保優菜

毛筆五年

審査 中平 美峰

★八段

須南 前田真音

浦ノ内 正木希美

多ノ郷 橋田茉奈

★七段

吾桑 松浦由奈

★六段

長岡 押岡岳登

★五段

上分 植村晴陽

須崎 谷 愛莉

一ツ橋 田辺 楓

★四段

江ノ口岡村枇茉莉

長岡 二宮有佳子

★三段

多ノ郷 森岡大陽

秦 一ツ橋岡村朋乃佳

長岡 川上紗奈

内田泰平

附属 立石大翔

池川 杉本咲優

一ツ橋 片岡さと

上分 くぼ田愛生

池川 大田翔夢

★三級

吾桑 中越悠守

★四級

吾桑 ○高橋咲翔

多ノ郷 ○今橋 蕾

審査 佐竹 江月

★六段

南 奥崎せいま

岡豊 飯田ひかり

★五段

長岡 森田千春

★四段

岡豊 岡上真里

長岡 小笠原ひなこ

上分 西森美陽

須崎 谷口彩心

佐古 田村依千華

★二段

甲浦 川田聖剣

★初段

長岡 永尾 庵

池川 藤原乙羽

★一段

岡豊 西田紗菜

★五級

馬路 ○小松わと

★六級

一ツ橋 田北 杏

毛筆三年

審査 別役 美佐

★五段

多ノ郷 森光陽菜

★三段

浦ノ内 宮地輝翔

新荘 鍋島 綜

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

<p>★二級 長岡 高芝仁貴 長岡 押岡風佳 須崎 毛利秀門 上分 朝ひ奈来夢 長岡 池畠基陽</p> <p>★初段 藤沢 渡部一翔 多ノ郷 森岡快晴 長岡 二宮嘉奈子 一ツ橋 氏原一乃</p> <p>★二級 池川 ○大田統誠</p> <p>★五級 初月 ○川測結衣</p> <p>★六級 一ツ橋 中澤愛加</p> <p>★七級 一ツ橋 ○片岡あい</p> <p>★八級 一ツ橋 ○宮田茉尋</p>	<p>★十級 馬路 ○上利綺沙</p> <p>もうひつ二年</p> <p>審査 大原 桂園</p> <p>★二級 多ノ郷 大城リサ</p> <p>★初段 上分 梅原百叶 須南 前田来音 多ノ郷 橋田天が 上分 小松のぞみ 須崎 松田なの 須崎 谷口おとは</p> <p>★一級 一ツ橋 安田悠成 長岡 宮脇改太 多ノ郷 藤川一花 池川 つるいか月</p> <p>★二級 長岡 岡豊 ○北村さくらこ 岡豊 ○島村倅空</p>	<p>★三級 岡豊 ○西宮咲希</p> <p>★四級 長岡 ○竹内ひなこ 池川 ○藤崎杜真</p> <p>★五級 上分 ○田なべり音 上分 ○やなぎ本きい</p> <p>★六級 附属 ○江頭咲良 須崎 ○岡崎あいり</p> <p>★七級 秦 ○玉城遥音 一ツ橋 ○田辺蒼月 岡豊 ○西田圭吾</p>	<p>もうひつ一年</p> <p>審査 大原 桂園</p> <p>★初段 長岡 森田実咲 小高坂 川西こうすけ</p> <p>★三級 佐古 ○たむらけんご</p> <p>★五級 夜須 ○西村あさひ</p> <p>★八級 馬路 ○小松太緒</p> <p>★九級 池川 ○片岡亜李紗</p> <p>★十級 長岡 ○永尾まとい</p> <p>★新規 十級編入 須崎 谷脇あいら</p>	<p>もうひつ ようち・ほいく</p> <p>審査 大原 桂園</p> <p>★六級 須南 西村たいき</p> <p>★七級 須崎 ○毛利こはな</p> <p>★八級 浦ノ内 ○正木芳尚</p> <p>★九級 須崎 ○領木あみ</p>
---	---	---	---	---

筆・硯・墨・古法帖・墨液・画仙紙
書道用具萬般乞来店

(株) 

高知市南宝永町14-18
TEL (代) (882) 1394番
夜間・TEL (882) 1392番

第651回硬筆成績

○印は昇級

硬筆十六年

審査 江西 澄翠

★特待生

久礼 中平暖乃
一ツ橋川崎陽菜穂
新莊 鍋島祐里花

★九段

夜須 渡邊紗己
浦ノ内 美島望花
夜須 白石 葵
多ノ郷 黄之瀬風
上分 朝比奈美空
清新 濱田なみ

★八段

舟入 西野心海
夜須 西村柚季
多ノ郷 松浦匠海
須崎 谷脇鈴來
大篠 楠瀬太陽
潮見台 小松諭実
越知 堅田心結
浦ノ内 森田愛咲

上分 青木美那海
南 竹内雄星
上分 梅原茉広

★七段

一ツ橋 安江はな
越知 若枝那瑠
須崎 湯浅松那乃
多ノ郷 又川利斗
浦ノ内 奥野海翔

★五段

久重 小笠原恋菜
越知 野瀬智妃路
南 西山璃人
浦ノ内 岡本拓真

★三段

越知 岡田夏芽
越知 岡田実桜
浦ノ内 藤田修宇

★二段 越知 黒石愛菜

★一段

越知 岡川凜香
越知 岡林柚七
多ノ郷 橋田響

硬筆五年

審査 江西 澄翠

★九段

多ノ郷 橋田茉奈
浦ノ内 正木希実

★八段

須南 前田真音
一ツ橋長山英美莉
江ノ口岡村批茉莉
長岡 押岡岳登

★七段

須崎 谷 愛莉
一ツ橋 田辺 楓

★六段

久礼 市川笑梨
多ノ郷 藤岡大陽
久礼 森田もこ

吾桑 松浦由奈

★五段

久礼 松本紗亜弥
附屬 川上紗奈
上分 立石大翔
植村晴陽

★四段

一ツ橋岡村朋乃佳
長岡 二宮有佳子
久礼 田口江麻
越知 和田陽真莉

★二段

越知 片岡笑瑠
一ツ橋森田明日香

★初段

浦ノ内 中田莉子
一ツ橋 片岡さと
越知 吉村陽和

★一段

上分 くぼ田愛生
越知 岡林桃加
多ノ郷 今橋 蕾

★三級

吾桑 ○中越悠守

★五級 吾桑 ○高橋咲翔

★六級

一ツ橋○武内心桜
上ノ加江 米澤知那
○中田宥恵海
上ノ加江 杏
○松丸 仁

硬筆四年

審査 市原 處艸

★六段

久礼 中平千友
岡豊 飯田ひかり
一ツ橋 日浦靖仁

★五段

長岡 森田千春
浦ノ内 宮本心太
浦ノ内 美島乙世花
須崎久保田湧乃介
須崎 谷口彩心
浦ノ内 藤田柚葉
浦ノ内 池田穂乃良

★四段

浦ノ内 岡本大睦

浦ノ内 濱田龍暉
長岡小笠原ひなこ
岡豊 岡上真里

★三段

甲浦 川田聖剛
越知 米澤知那
一ツ橋 田北 杏
南 奥崎誠真
上分 西森美陽
佐古 田村依千華
越知 藤野敬心
越知 片岡絢女

★二段

一ツ橋 德平温郎

★初段

越知 岡田侑晟

★一段

須崎 岡崎結愛
一ツ橋 永尾 庵
長岡 奥田健琉
五所 濱田梓
岡豊 西田紗菜

★七級

上ノ加江 後藤まなか
浦ノ内 田中日向

硬筆三年

審査 市原 處艸

★六段

多ノ郷 森光陽菜

★五段

新莊 鍋島 綜
藤沢 渡部一翔

★四段

浦ノ内 宮地輝翔
初月 川淵結衣

★三段

一ツ橋 氏原一乃
浦ノ内 矢野蒼真
浦ノ内 藤田結愛
長岡 押岡風佳

★二段

長岡 高芝仁貴
一ツ橋 中澤愛加
須崎 毛利秀門
一ツ橋 宮田菜尋
多ノ郷 森岡快晴
上分 朝比奈来夢
久礼 濱田かなで
須崎 竹村泰佑

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

★出品票は黒枠をきちんと切って下さい。
★臨書は出典名を記入のこと。

	★初級 浦ノ内 藤田 楓 一ツ橋 片岡あい 藤沢 駒崎愛恵 久礼 田口きこ	★一級 上ノ加江 ○政岡明里	★十級 長岡 宮脇改太 長岡北村さくらこ 浦ノ内 津野りく 浦ノ内 津野りく 一ツ橋 玉置はる 長岡 竹内ひなこ 浦ノ内 森山ひらこ 久礼 松本かんな 久礼 窪田まゆ 浦ノ内 美島きい	★二級 岡豊 ○西宮咲希 久礼 木下みゆ 秦 川上詩乃 岡豊 島村倅空	★三級 久礼 武内生和	★四級 須崎 ○岡崎あいり	★五級 秦 ○阿漕結花 上分 ○田なべり音	★六級 上分 ○やなぎ本きい	★初級 一ツ橋 ○梅原勇人 一ツ橋 ○志磨村彩	★七級 浦ノ内 森田大翔	★八級 秦 ○澤田 理 越知 ○大原るい 浦ノ内 岡林夢大	馬路 浅野由梨	★三級 審査 石川 美水	★四級 多ノ郷 松浦ゆいな 多ノ郷 大城りさ 上分 梅原百叶 一ツ橋 安田悠成 秦 玉城遥音	★二段 多ノ郷 松浦ゆいな 多ノ郷 大城りさ 上分 梅原百叶 一ツ橋 安田悠成 秦 玉城遥音	★初級 附属 江頭咲良 須南 前田来音 須崎 谷口おとは 上分 松田のぞみ 一ツ橋 田辺蒼月 江ノ内 宮崎香羽 浦ノ内 藤田あやは 多ノ郷 橋田天が	★初級 久礼 駒崎しんじ 竹本ひろと	★七級 越知 ○片岡あんり 浦ノ内 ○森田あおい	★八級 浦ノ内 ○安並のあ 江ノ内 ○宮崎莉緒 浦ノ内 ○山岡はやと 岡豊 ○西田圭吾	★九級 上ノ加江 上ノ加江 ○政岡ももか 江ノ内 ○下村亜季衣 上ノ加江 ○岩田あいな 浦ノ内 中田こと	★十級 吾桑 ○梅原あおま	★七級 浦ノ内 ○宮地舜翔 浦ノ内 ○中井とうや 浦ノ内 ○藤田あつひろ 浦ノ内 ○小池ゆうせい	★四級 江ノ内 松井陽希	★二級 戸波 塩見あやな	★二級 須崎 谷脇あい 須崎 谷脇あい	★一級 佐古たむらけんご 夜須 西村あさひ 須崎 谷脇あい	★初級 小高坂 川西こうすけ	★一級 長岡 ○永尾まとい 吾桑 ○高橋そら 吾桑 ○松坂みおね 久礼 ○今橋なのは 久礼 ○下村いちか 越知 ○西森ゆうな 一ツ橋 ○宮田菜瑠 久礼 ○こもだこもも 久礼 ○黒原のあ	★九級 浦ノ内 ○正木芳尚 須崎 ○領木あみ	★七級 いづみ ○清家達生 須南 ○西村たいき	★八級 越知 ○米澤はると 一ツ橋 ○田北琳太朗 一ツ橋 ○森田杏香 浦ノ内 ○山本こうせい 久礼 ○高橋かな 久礼 ○笹岡れいと	★八級 秦 ○中山柚希	★三級 須崎 ○毛利こはな	★六級 いづみ ○清家達生 須南 ○西村たいき	★七級 浦ノ内 ○正木芳尚 須崎 ○領木あみ	★九級 いづみ ○清家達生 須南 ○西村たいき	★十級 久礼 ○岩本つむぎ	★三級 審査 石川 美水	★二級 須崎 ○毛利こはな	★六級 いづみ ○清家達生 須南 ○西村たいき	★七級 浦ノ内 ○正木芳尚 須崎 ○領木あみ	★九級 いづみ ○清家達生 須南 ○西村たいき	★十級 久礼 ○岩本つむぎ	★初級 こうひつ一年 こうひつ ようち・ほいく
(出品票)	のり代	3年 10月 10日	氏名	臨書は出典名																																								

秋季昇段級試験合格者

九月五日審査

特待生になられた方は、顔写真とあいさつ文(簡潔に)を九月二十六日、審査日迄に本部に届けて下さい。

※合格者氏名はすべて順不同です。

第一部

★六段

小野山美喜
利谷喜代子
濱田貴志子
今井真理
浜崎洋堂
下元玉泉
松浦明子

★五段

西村由香
山川百合
大崎紫陽
藤原朱鳳

★四段

田村星子
西森啓助
坂本碧香
戸田孝北
橋本祝子
鎌倉春葉
濱田順子
宮本キン子

★三段

山崎隆志
大井 淳
吉永美知
鈴木輝代

★二段

池川千晶
杉本美代

第二部

★初段

村田啓子
井上知勢子
小笠原広人
横田仁実
松本 絵

中学部

三年

★特待生

島村莉奈

★九段

飯田悠月

★六段

山本心春

一年

★特待生

橋田夕苺

★五段

田村優佳
前田理功

★三段

松井柑奈

小学部

毛筆六年

★九段

黄之瀬風
小松諭美
白石 葵

★八段

青木美那海
朝比奈美空
渡邊紗己
西村柚季
鍋島祐里花

★七段

梅原茉広
川崎陽菜穂
又川利斗

★六段

安江はな
竹内雄星

★四段

小笠原恋葉

★二段

橋田 響

★初段

西森智弘
若枝那瑠
堅田心結

毛筆五年

★九段

正木希実
前田真音
橋田茉奈

★六段

植村晴陽
田辺 楓

★五段

岡村枇茉莉
二宮有佳子

★四段

岡村朋乃佳
川上紗奈
福永璃子
内田泰平

★三段

立石大翔

★二段

杉本咲優

★初段

くぼ田愛生
片岡さと
大田翔夢

★二級

高橋咲翔
中越悠守

毛筆四年

★七段

奥崎せいま
飯田ひかり

★六段

森田千春

★五段

小笠原ひな子
安井ふき

(出品票)

のり代

3年
10月
規定

地名

氏名

段

級

のり代

3年
10月
随意

臨は出典名

氏名

段

級

★四段 岡上真里 西森美陽	★四段 谷口彩心 田村依千華	★三段 川田聖剣	★二段 公文琉心 永尾 庵 ふじ原乙羽 塩見維那 西田紗菜	★初段 岡崎結愛 鶴井創太 矢野真麻	★五級 田北 杏
毛筆二年	★六級 森光陽菜	★四段 西山あい 宮地輝翔 鍋島 綜	★三段 高芝仁貴 押岡風佳 池島基陽 朝比奈らむ	★二段 森岡快晴 二宮嘉奈子 氏原一乃 宮本里依羽 ひろ田みゆ	★初段 大田統誠 島田いつき
★三級 川湖結衣	★五級 中澤愛加 片岡あい	★六級 宮田茉莉尋	もうひつ二年	★二段 前田來音 小松のぞみ 梅原百叶 谷口おとは 松田なの 橋田天が	★初段 宮脇改太 藤川一花 安田悠成 つるい香月
★四級 江頭咲良	★五級 田辺蒼月 玉城遙音	★二段 森田実咲 川西こうすけ	★一級 大城リサ	★初段 たむらけんこ	もうひつ一年
硬筆六年	★特待生 朝比奈美空 黄之瀬風 濱田ななみ 白石 葵 渡邊紗己 美島望花	★九段 小松さとみ 梅原菜広 谷脇鈴來 森田愛咲 楠瀬太陽 松浦匠海 西村柚季 西野心海 堅田心結	★八段 又川利斗 安江はな 湯浅絵那乃 奥野海翔 若枝那瑠	★七段 久保優菜	★特待生 西山璃人 小笠原恋葉 野瀬智妃路
★六段 硬筆五年	★特待生 正木希実 橋田茉莉奈	★九段 前田真音 長山英美利 岡村枇杷莉 押岡岳登	★八段 刈谷天海 田辺 楓 谷 愛莉	★七段 薦田もこ 松浦由奈 ひろ 田せいな 市川笑梨 森岡太陽	★六段 川上紗奈 立石大翔 牛窓莉子 植村晴陽

<p>★三級 高橋咲翔 武内心桜</p>	<p>★初級 岡林桃加 くぼた愛生 今橋 蕾</p>	<p>★二級 片岡さと 中田莉子 中井小鈴 吉村陽和</p>	<p>★一段 森田明日香 片岡笑瑠</p>	<p>★三級 福永璃子 岡村朋乃佳 二宮有佳子 和田陽真莉</p>	<p>★五級 松本紗亜弥</p>
<p>★四級 川田聖劍 西森美陽 田北 杏</p>	<p>★五級 戸田彩希 岡上真里 岡本大陸 はま田たつき 安井風葵 小笠原ひなこ</p>	<p>★六級 森田千春 塩見維那 久保田湧乃介 宮本心太 藤田柚葉 森田沙和良 美島乙世花 池田穂乃 谷口彩心</p>	<p>★七級 飯田ひかり 日浦靖仁 中平千友</p>	<p>硬筆四年</p>	<p>奥崎せいま 田村依千華 片岡絢女 藤野敬心 米ざわ知那</p>
<p>★六級 鍋島 綜 渡部一翔</p>	<p>★七級 森光陽菜</p>	<p>★初級 濱田 梓 奥田健琉 永尾 庵 岡崎結愛</p>	<p>★二段 公文琉心 岡田侑晟</p>	<p>★三段 德平温郎</p>	<p>硬筆三年</p>
<p>★初級 二宮かな子 ひろせこのは 和田莉歩</p>	<p>★二段 ひろ田みゆ 宮本里依羽 駒崎愛恵 片岡あい 藤田 楓</p>	<p>★三段 朝比奈来夢 中ざわあい 宮田まひろ 高芝仁貴 牛窓環菜 はま田かなで 森岡快晴</p>	<p>★四段 氏原一乃 押岡風佳 矢野蒼真 藤田結愛</p>	<p>★五段 川渕結衣 宮地輝翔</p>	<p>★四級 志磨村彩</p>
<p>★初級 玉おきはる 北村さくら子</p>	<p>★二段 みやざきこはね 田なべそら はし田天が 小まつのぞみ 前田來音 えがしらさくら ふじ田あや葉 谷口おとは 松田なの</p>	<p>★三級 やす田ゆうせい 玉きはるね うめばら百叶 松うらゆいな 大しろりサ</p>	<p>★三級 川上うたの</p>	<p>★六級 大原るい</p>	<p>こうひつ二年</p>
<p>★初級 たにわきあいら</p>	<p>★二段 川にしこうすけ</p>	<p>★三級 森田実咲</p>	<p>★一級 川上うたの</p>	<p>★三級 みやわきあらた 竹内ひな子 森おかにじ まつ本かんな くぼ田まゆ 森田りお 松山しょう 美島きい花 つ野りく</p>	<p>★三級 にしむらあさひ たむらけんこ</p>
<p>★初級 たにわきあいら</p>	<p>★三級 川にしこうすけ</p>	<p>★五級 かたおかあんり</p>	<p>★三級 もりたきようか よねざわはると</p>	<p>★五級 みやじしゅんと なかやまゆずき</p>	<p>★七級 にしもりゆうな</p>

(出品票)

のり代				
3年 10月 毛筆	校名	学年	氏名	段級
		保年		
		年		

秋季昇段試験担当

【集約係】

松下紫香
岡本空仁
天野喜泉
西森令泉

◎第一部

○岡林邦心
西山極山
大八木洋女

【展示係】

塚地桂峰
野島桂山
弘田賀峰

◎学童毛筆

中学、小学五年
○岡本志峰
河村容舟

【集計係】

堅田清園
別役美佐
大原桂園

◎学童毛筆

小学四年、保育
○岩河里華
深瀬緑堂

【会計係】

隅田亘心

◎学童硬筆

六年・五年
○江西澄翠
森本寿山

【審査員】

○印は責任者

◎学童硬筆

四年・三年
○小川理香
市原処艸

◎第一部

○福原暁雲
梅川桂龍
廣末幽水
岡崎緑水
前田秀華
武内美仁

◎学童硬筆

二年・一年
保育・幼稚
○野中恵花
石川美水

訂正

龍跳誌9月号の随意参考(6頁)の「点」が「點」になっていますが、

正しくは「點」です。

訂正してお詫びします。

なお、既に書かれて出品している作品については“誤字”とはせず扱います。お許し下さい。

のり代				
3年 10月 硬筆	校名	氏名	段級	

【認定証について】

昇段、昇級された方で認定証が入手の方は、左記によりお申し込み下さい。

記

★師 範 三千元

★準師範以下一般 二千元

★学 生 一千元

(注意 申込時左記事項を必ずお知らせ下さい。)

① 昇段の年月日

② 学生は学校名と学年

③ 一般は市町村名

(申込先)ご希望の先生に要項を明記した文書で

直接お申し込み下さい。

〒七八一七四二二

安芸郡東洋町河内三〇四

龍跳書道会 福原暁雲

〒七八一七三〇一

高岡郡越知町越知甲二二一七一六

龍跳書道会 梅川桂龍

〈お知らせ〉

第75回県展要項

会期 10月8日(金)～10月24日(日)

午前9時～午後5時

※会期中無休(入場は午後4時30分まで)

会場・部門

■高知県立美術館〈洋画・日本画・先端美術〉

■高知市文化プラザかるぽーと7階

〈彫刻・工芸・書道・写真・グラフィックデザイン〉

搬入

10月2日(土) 午前9時半～午後4時

10月3日(日) 午前9時半～午後4時



令和3年度(10月～)高知市文化プラザ「かるぽーと」
高知県立美術館「県民ギャラリー」書道関係日程表

第25回 高知県障害者美術展	10月8日(金)～ 10月17日(日)	美術館県民ギャラリー
第75回 高知県展	10月8日(金)～ 10月24日(日)	かるぽーと } 同時 県民ギャラリー } 開催
第37回 高校書道教員展	12月14日(火)～ 12月19日(日)	かるぽーと 第4
第51回 高知大学書道部OB展	令和4年2月8日(火)～ 2月13日(日)	かるぽーと 第1
第56回 高知県美術教育総合展	2月9日(水)～ 2月13日(日)	美術館県民ギャラリー
第72回 こども県展	3月1日(火)～ 3月6日(日)	美術館県民ギャラリー
第1回 一画展 IKKAKUTEN 高知の次世代書作家たち	3月15日(金)～ 3月20日(日)	かるぽーと 第4
第50回 高知県オールドパワー文化展	3月17日(木)～ 3月22日(火)	美術館県民ギャラリー

連絡・問い合わせ・送り先等

・新規入会申込と会費の送金先

・「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三三二一

隅田亘心

龍跳書齋
〒783-0081 南門市片山四九〇

電話(〇八八九) 三五〇九七一

電話(〇八八九) 三五〇九七一

・月例作品の送り先

〒783-0081 南門市片山四九〇

西山極山

電話(〇八八九) 八六五―八八五七番

・「龍跳誌」の内容について

〒781-7412 安芸郡東洋町河内三〇四

福原暁雲

電話(〇八八七) 二九一―二六五〇番

・編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛冶町六一八

江西澄翠

電話(〇八八九) 四二一―三〇六七番

・送本についての連絡先

(冊数の相違等については当方へご連絡下さい。)

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話(〇八八九) 四七―〇七二二番

あとがき

〇コロナ禍の第五波の中にあつて、龍跳展の時期は悪天候に悩まされた上にその後、すぐ台風九号、十号と日本列島に合わせた様に低気圧が居据わりました。また、全国、あつちこつちで冠水や土砂災害と被害が相次ぎ、そしてこの頃は、高知県は非常事態のまん延防止等重点措置に入ったと放映を受けたところであります。

〇八月二十四日、夏季パラリンピックが開幕しました。選手の皆さんには力いっぱい頑張つて欲しいものです。

〇秋季昇段試験が九月五日に執行されますが、試験前に今一度、指導者の先生方、受験者の皆さんは、誤字、脱字等の無い様、今一度確認をお願いします。〇第七十五回県展制作について残り三週間程度、天候が悪ければ画仙紙がそれぞれ敏感ですので固形墨を、磨墨する方は墨色に注意して下さい。

お互いに頑張ろう!!

八月二十五日

― 暁雲 ―

月例競書課題

部 別	縮切日 十月二十日 縮切
	縮切日 十一月二十日 縮切
一般条幅	任 意
半紙規定	同是宦遊人
半紙随意	任 意
中学三年	風霜高潔
" 二年	和敬静寂
" 一年	安全祈願
小学六年	緑の大地
" 五年	星光る夜
" 四年	はれた空
" 三年	山林
" 二年	あめ
" 一年	そと
保 育	そと ふ え

会 費 の 送 金 に つ い て

会 費 : 半年分 3,000円 / 1年分 6,000円

1ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は〒料不要)

11冊以上は次の計算による。(1ヶ月分)

(A)	1冊～3冊	80円
(B)	4冊～8冊	150円
(C)	9冊・10冊	210円

(例) 12冊 (C)+(A) = 290円×月数
 17冊 (C)+(B) = 360円× "
 30冊 (C)×3 = 630円× "

◎会費と龍跳誌〒料は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ
 ・〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心
 ・振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会
 (お問い合わせ) ☎0889-35-0971

○月号(○冊)より○月号まで○ヶ月分
 誌代 ○円 / 〒料 ○円

と記入のこと。

編集室

福原 暁雲

野島

野島 桂山

江澄

江澄 翠

中平

中平 美峰

発行人

福原 暁雲 (本部)

安芸郡東洋町河内三〇四

電話 (〇八八七) 二九一二六五〇

発行所

龍跳書道会

電話 (〇八八七)

二九一二六五〇

印刷所

(有)笹岡印刷所

須崎市東古市町二一六

電話 (〇八九) 四二一〇二四四

月例作品送り先

〒783-0081 南国市片山四九〇

西山極山 宛

電話 (〇八八) 89518857